

主管部局 経済振興部 施策の目的 消費者と働き手にとって魅力のある事業者や店舗を充実させる



まちの状態指標	指標の説明または出典元	H30実績	R1実績	R2実績	単位	目指す方向
小売吸引力指数	本市の人口1人当たり年間商品販売額÷千葉県全体の人口1人当たり年間商品販売額（総務省・経済産業省）※1 2014(H26)年商業統計 ※2 2016(H28)年経済センサス	0.730(※1)	0.765(※2)	0.765(※2)	-	↑
1事業所当たりの製造品出荷額等	（総務省・経済産業省）※1 2014(H26)年商業統計 ※2 2016(H28)年経済センサス	532(※1)	682(※2)	682(※2)	百万円	↑
法人市民税	普通会計決算カード（財政調整課）	68,731	75,478	令和4年1月頃公表予定	万円	↑

令和2年度の取組みと評価・改善点	令和3年度の現状・課題・取組み
・新型コロナウイルスの感染拡大により市内経済が大きな影響を受ける中、流山商工会議所をはじめとする関係機関と連携を図りながら市内商工業者に対する支援事業を展開しました。 ・市資金融資制度を活用し、セーフティネット4号認定を受けた中小事業者等の利子及び信用保証料の全額補給を行うとともに、テナント支援協力金事業、テイクアウト・デリバリー応援事業など、市独自の事業を実施しました。 ・国が進める働き方改革の普及、就労機会の創出に向け求人情報の提供、セミナーの開催、個別相談に取り組んできました。 ・市民生活の利便性向上と雇用機会の見込まれる企業、事業所の誘致を行ってきました。 ・新型コロナウイルスの影響を受けた市内事業者の支援、就労支援、企業等の誘致に引き続き取り組みます。	・コロナ禍により市内経済は大きな影響を受けていることから、引き続き関係機関と連携を図り、市内事業者等に対する支援、創業者への支援を行います。 ・新型コロナウイルスの感染拡大により、就労環境にも大きな影響が出ていることから、より丁寧な支援を進めます。既存の施策に加え「就職氷河期世代の就労」についても側面支援し、多様な世代の就労促進に努めます。 ・市民の利便性の向上と雇用機会の見込まれる事業所等の誘致活動に努めます。

魅力ある事業者の育成・誘致 主管課：商工振興課 関連課：なし

中小企業資金融資事業	市内中小企業者の育成と振興に寄与するため、金融機関を通じた資金融資の実施及び融資利息の一部補助を行います。							
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
商工振興課	継続	143,095		142,361	10,520	142,573	130,034	12,539
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
商工会議所役員会等参加回数（常任委員会、商業部会、工業部会）（回）	36	36	36	融資件数（件）		25	12	25
流山工業団地役員会参加回数（回）	12	12	12	利子補給件数（件）		189	151	190

令和2年度の取組みと評価・改善点	令和3年度の現状・課題・取組み
・市制度融資の申請について関係法令に則り審査を行い、12事業所に対し資金融資を実行し、151事業所に対し利子補給を行いました。 ・新型コロナウイルス感染拡大を端緒とする景況悪化に備えた運転資金等の融資については、別途「新型コロナウイルス感染症対策事業」を創設して対応しました。	・従来の市制度融資については、新型コロナウイルス感染拡大の影響による景況の見通し判断が難しいこともあり、融資申し込みは少数となると思われます。 ・対前年度比での売り上げ減少による「セーフティネット4号認定」の融資については、引き続き「新型コロナウイルス感染症対策事業」で対応することとし、感染問題の長期化に伴う申請数の増加が生じた場合にも迅速に対応できるよう努めます。

創業支援事業	流山商工会議所や千葉県信用保証協会と連携し、創業者（5年未満）を対象とした「ワンストップ相談窓口」及び「女性向け創業スクール（ゼミナール）」を実施します。実施にあたっては、流山商工会議所や千葉県信用保証協会所属の経営相談員と協力しています。							
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
商工振興課	継続	1,329		1,320	1,403	1,320	0	1,320
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
女性向け創業スクール受講生（人）	34	11	15	創業者数※女性向け創業スクール卒業生（人）		6	3	10

令和2年度の取組みと評価・改善点	令和3年度の現状・課題・取組み
・ワンストップ相談窓口での相談対応時に流山商工会議所所属の経営相談員による創業計画策定にかかる支援を併せて行いました。 ・流山商工会議所が行っている「創業塾」の卒業生と市が行う「女性向け創業スクール（ゼミナール）」の卒業生の交流が図られるようになりました。 ・創業スクール（ゼミナール）の受講生と卒業生を対象に各種サポートを行い創業への第一歩を踏み出すきっかけづくりとなるよう「創業コンシェルジュ」を設置しました。 ・「女性向け創業スクール（ゼミナール）」は、11人が受講し3人の卒業生が起業しました。	・創業者に対する「ワンストップ相談窓口」での相談のほか、流山商工会議所と連携した創業にかかる支援を行います。 ・新規受講生及び卒業生を対象に実践方式の講座を行うほか、卒業生の悩み、不安、孤立感等の解消や事業連携の構築を図るために卒業生同士の交流会を開催します。 ・「創業コンシェルジュ」では、創業期における経営、会計、販売促進、販路拡大、法人設立後の手続きなどの相談に対応します。

商店街空き店舗有効活用事業		空き店舗を開業地として活用する創業者に対し、事業開始に必要な改装費の一部、創業期における賃料の一部を補助し、もって地域の商業活性化を図ります。						
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
商工振興課	継続	4, 876		6, 549	1, 403	7, 373	0	7, 373
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
相談延件数（件）	16	26	30	補助金交付件数（件）		6	10	10

令和2年度の取組みと評価・改善点	令和3年度の現状・課題・取組み
・事業の継続性が見込まれるよう、創業者の事業計画について、流山商工会議所所属の経営指導員と共に助言等を行っています。 ・新たに4名が空き店舗を活用して小売店や飲食店等を創業するに至り、改装費及び賃料の一部助成を行いました。 ・賃料の一部助成が継続中の事業者に対して、流山商工会議所所属の経営指導員と共に自立に向けた経営支援を行いました。	・空き店舗の減少や地域の活性化と創業者支援の両面で有効な事業であるため、創業を検討する方への周知を図ります。 ・対象が創業者であり多種多様な経営課題や悩みを抱えている場合があるので、創業時に策定した事業計画と比較して実態に乖離が生じていないかを注視し、必要に応じて千葉県の「よろず相談」を紹介するなど対応します。

関連課：なし

就労の支援	主管課：商工振興課	関連課：なし
-------	-----------	--------

就労支援セミナー企画運営事業

令和2年度の取組みと評価・改善点	令和3年度の現状・課題・取組み
・ハローワークや千葉県ジョブサポートセンターとの連携により、「ジョブサポート流山」にて各種セミナー、会社説明会を共催するほか、市単独事業として「就職個別相談」を常設し、相談に来られた求職者が就職するまできめ細やかな相談に応じています。 ・就職率は約90パーセントと高く、十分な成果が出ています。 ・求職者と求人企業とのミスマッチが極力生じないよう、両者の特性を充分に確認したうえでマッチングを行っています。 ・正規雇用につなげることは生活の安定はもとより、ワークライフバランスの向上の実現が期待できます。 ・コロナ禍による雇用情勢の悪化を懸念し、令和2年6月から「新型コロナウイルス対策個別相談緊急窓口」を開設しました。	・求職者が抱える不安や悩み等に寄り添い、本人の適正を的確に把握することに努め、求職者と求人企業の双方にメリットのあるマッチングに努めます。 ・令和3年度からの2か年事業として、「就職氷河期世代（概ね35歳から54歳まで）」に特化した個別相談とパソコン講座等の就職までの伴走型支援を実施します。実施にあたっては、厚労省の「地域就職氷河期世代支援加速交付金」を活用します。

主管部局
 経済振興部
 施策の目的
 都市農業の多面的機能を活かし、生産性や収益性を高める農業の振興を図る



まちの状態指標	指標の説明または出典元	H30実績	R1実績	R2実績	単位	目指す方向
認定農業者数	市の認定を受けた農業経営者	41	41	43	経営体	↑
農業算出額（推計）	千葉農林水産統計年報の市町村別農業産出額推計結果※H30実績（H28～H29）、R1（H29～H30）、R2実績（H30～R1）年	191(※)	229(※)	230(※)	千万円	↑

令和2年度の取組みと評価・改善点	令和3年度の現状・課題・取組み
市内小中学校及び保育所に、流山産米の通年供給と市内産野菜の供給拡大に取り組み食育と地産地消の推進が図れました。今後も市内農業者の生産性と収益性の推進を継続する必要性があります。 本市農業の中心的役割を担っている認定農業者に対する環境配慮型農業資材の支援や市内農業者が農業経営の安定化や収益性の推進が図れるよう農用地利用集積事業や農業振興資金融資事業等に取り組み農地の有効活用を図り、収益性を高めていくことが必要です。 都市化の進展により都市農業の利点を活かした産直販売の促進や学校給食への流山産米の継続と市内産野菜の供給拡大を図る必要があります。	学校給食への取り組みとして流山産米の通年供給を継続し、市内産野菜の供給を拡大するために、生産性や効率性を向上させるため農業に関係する団体等と協力して、市内農業者の支援に取り組みます。 認定農業者を中心に市内農業者にに対し、農用地の有効活用と生産性と収益性の向上のための事業を継続し、より有効的な収益の向上につながる継続的な支援に取り組みます。 都市農業としての利点を活かした直売やスーパー等の産直販売を促進し、学校給食への流山産米の継続的な供給と市内産野菜の効率的な供給システム等の支援に取り組みます。

農業経営改善の充実	主管課：農業振興課	関連課：なし
-----------	-----------	--------

農業振興資金融資及び利子補給事業		農業後継者、新たに農業を営む者等に、融資機関を通じて農業振興資金を貸し付け、利子の一部を補給し都市農業の安定的な継続ができる効率的な農業経営の拡大を図ります。						
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
農業振興課	継続	5,337		5,382	1,642	5,361	5,000	361
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
利子補給金額(千円)	300	382	361	利用実績件数(件)		4	1	2
令和2年度の取組みと評価・改善点				令和3年度の現状・課題・取組み				
(取組内容) 農業を営む者等に、農業経営に係る負担を融資機関を通じて農業振興資金を貸し付けを行い、その利子の一部を補給します。 (評価) 利子補給することで都市農業の安定的な継続が図れました。 (改善点) 安定的な農業経営が継続的に行えるよう本事業の周知に努めます。				(現状・課題) 農業を営む者等が、安定的な農業経営が継続的に行えるよう努めています。 (取組内容) 資金融資制度の活用により都市農業の安定的な農業経営が継続的に行えるよう活用を促進します。				

認定農業者支援事業	本市農業の中心的な役割を担っている認定農業者が購入する環境配慮型農業資材費の一部を支援することにより、生産規模の拡大及び効率化を図り、更なる農業振興を推進します。環境配慮型農業資材の購入を促進することにより、減農薬、化学肥料使用の削減に繋がり環境にやさしい農業を推進します。							
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
農業振興課	継続	1,900		1,900	1,642	2,500	0	2,500
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
実績補助金額（千円）	1,900	1,900	2,500	認定農業者数（経営体）		41	43	43
令和2年度の取組みと評価・改善点				令和3年度の現状・課題・取組み				
（取組内容） 認定農業者の農業生産の効率化を進めるため、環境配慮型農業資材の購入費の一部を補助金として支援します。 （評価） 本事業が多くの認定農業者が活用できるよう事業周知に努めました。 （改善点） 認定農業者が更なる本事業の活用を推進する必要があります。				（現状・課題） 多くの認定農業者が活用し、生産性と収益性が向上するよう、環境配慮型農業資材の購入費の一部を継続して支援していく必要があります。 （取組内容） 認定農業者の生産性、収益性が向上するよう支援の継続に努めます。				

青年就農給付金支援事業	新規認定就農者の更なる農業意欲と農業所得の向上を図り、新たな就農希望者の発掘に寄与するものです。 農業次世代人材投資事業交付金（経営開始型）の給付を国からの補助を受けて、最長5年間支援します。							
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
農業振興課	継続	2,250		2,250	940	0	0	0
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
交付金額（千円）	3,000	2,250	0	新規認定就農者数（人）		2	2	-
令和2年度の取組みと評価・改善点				令和3年度の現状・課題・取組み				
（取組内容） 新規認定就農者2名を認定し、農業次世代人材投資事業交付金（経営開始型）を交付しています。 （評価） 新規認定就農者の農業意欲と農業所得の向上に努めました。 （改善点） 本事業の周知と推進が必要であります。				（現状・課題） 2名の新規就農者に対して、農業次世代人材投資事業交付金（経営開始型）を交付していたが、令和2年度で終了し、令和3年度は対象者がいません。 （取組内容） 新たな新規就農者の発掘に取り組みます。				

主管部局

経済振興部

施策の目的

都市農業の多面的機能を活かし、生産性や収益性を高める農業の振興を図る



農業への理解の促進

主管課：農業振興課

関連課：なし

学校給食地産地消推進事業		地産地消を推進し、流山産米を市内小中学校及び保育所の給食に提供するため、水稻生産者等を助成することで安定的に通年供給できるよう確保します。なお、学校給食については、米以外にも地元野菜の供給拡大を促進します。						
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
農業振興課	継続	15,180		14,490	1,642	14,030	0	14,030
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
米飯給食実施回数(回/年)	2,750	2,250	2,750	学校給食への流山産米の出荷量(ｔ)		195	189	198
令和2年度の取組みと評価・改善点				令和3年度の現状・課題・取組み				
(取組内容) 流山産米を学校給食に通年供給するため、水稻生産者等に助成することにより安定供給の確保を図っています。 (評価) 水稻生産者の収益性の安定が図れました。 (改善点) お米以外の地元野菜の安定供給を促進する必要があります。				(現状・課題) 流山産米を継続的に学校給食に供給するため、水稻生産者等に助成することで、水稻生産者の収益性の安定を図っています。 (取組内容) 地元野菜の学校給食への供給も促進します。				

市民農園事業	遊休農地等を土地所有者から借上げ、市民農園として市民が農作業を実践する場、家族や市民相互のふれあいの場として有償提供するとともに、更なる遊休農地の有効活用を図ります。							
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)	R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
農業振興課	継続	1,306		1,306	1,642	1,162	1,160	2
主な活動指標	R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
市民農園借り上げ面積(m ²)	11,668	10,003	10,003	農園数(農園)		6	6	6
令和2年度 of 取り組みと評価・改善点				令和3年度の現状・課題・取り組み				
(取組内容) 遊休農地等を農地所有者から借り上げ、市民農園として有効活用を図っています。 (評価) 遊休農地等の有効活用が図れ、市民の家庭菜園での野菜作りのニーズに寄与しています。 (改善点) 農園に空き区画が発生した場合の新規利用者を募集する。				(現状・課題) 遊休農地の有効活用として、農地の所有者から借り上げていますが、契約解除になった場合の代替等がすぐに見つからないことが課題となっています。 (取組内容) 今後も遊休農地の有効活用を図ります。				

主管部局 経済振興部 施策の目的 地域資源を活用し、交流人口の拡大を図る



まちの状態指標		指標の説明または出典元		H30実績	R1実績	R2実績	単位	目指す方向
入込客数		施設、イベントの入込客数（流山本町・利根運河ツーリズム推進課）		352, 075	366, 065	147, 548	人	↑
令和2年度 の 取組み と 評価 ・ 改善点				令和3年度の現状・課題・取組み				
コロナ禍におけるマイクロツーリズムを推進するため、流山本町おさんぽキャンペーンとして施設や飲食店を巡っていただく企画を実施しました。 来訪者の受入態勢の充実のため、流山セントラルパーク駅及び南流山駅から流山本町への観光客を誘導するための観光案内板を設置しました。 改善点として、新型コロナウイルス感染症の影響により、入込客数が減少がみられることから、更なるコロナ禍に沿ったイベント事業を推進します。				新型コロナウイルス感染症の影響により、引き続きツーリズム分野においては、厳しい状況にあります。 コロナ禍におけるツーリズムの在り方として、自宅から1時間以内を目安に旅行するマイクロツーリズムがあり、本市の隣接市には多くの住民がいることから、隣接する地域へ情報誌によるPRを行い、引き続きマイクロツーリズムを推進します。 コロナ禍から次のフェーズになった時に賑わいを取り戻せるよう、流山本町と利根運河の両地域において、歴史・文化・食を体感できるコト体験施設や修景施設等のハード整備を国の補助金等を活用して推進します。				

地域資源を活かしたツーリズムの振興 主管課：流山本町・利根運河ツーリズム推進課 関連課：図書館、博物館、マーケティング課

流山版DMO推進事業				観光地域づくりの舵取り役として官民連携により設立された法人である流山版DMO（株式会社流山ツーリズムデザイン）の活動を支援し、観光振興を推進します。							
担当課		区分		R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)		R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
流山本町・利根運河ツーリズム推進課		拡充		0		29,400	3,507		30,000	22,500	7,500
主な活動指標		R1実績	R2実績	R3目標(予定)		主な成果指標			R1実績	R2実績	R3目標
						流山本町地域への来訪者数（人）			265,967	49,962	-
令和2年度 の 取組み と 評価 ・ 改善点						令和3年度の現状・課題・取組み					
流山版DMOとなる法人の設立に向けた業務を行い、令和2年8月、官民連携により株式会社流山ツーリズムデザインが設立されました。市ではその設立を支援し、資本金の出資を行いました。						特産品である白みりんの新しいコンテンツ開発に国の交付金を活用し、流山版DMO（株式会社流山ツーリズムデザイン）と共に取り組みます。					
流山本町・利根運河ツーリズム推進事業		流山本町及び利根運河地域の歴史的建造物を活用し、飲食店やギャラリー、観光情報の発信等を行う拠点を創出します。また、地域情報誌掲載による観光PRを行い、来訪者の増加を図ります。									
担当課		区分		R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)		R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
流山本町・利根運河ツーリズム推進課		継続		5,725		4,380	897		2,379	0	2,379
主な活動指標		R1実績	R2実績	R3目標(予定)		主な成果指標			R1実績	R2実績	R3目標
ツーリズム推進事業補助金相談回数（回）		4	4	4		ツーリズム推進事業補助金（改装）件数（件）			0	0	1
						ツーリズム推進事業補助金（家賃）件数（件）			1	1	1
令和2年度 の 取組み と 評価 ・ 改善点						令和3年度の現状・課題・取組み					
地域内で観光するマイクロツーリズムを推進するため、流山本町おさんぽキャンペーンと題して施設や飲食店を巡っていただく企画を実施しました。						コロナ禍におけるツーリズムの在り方として自宅から1時間以内を目安に旅行するマイクロツーリズムがあります。本市の隣接市には多くの住民がいることから、隣接する地域へ情報誌によるPRを行い、引き続きマイクロツーリズムを推進します。					

来訪者の受入体制の充実 主管課：流山本町・利根運河ツーリズム推進課 関連課：なし

外国人観光客誘致促進事業		本市への外国人観光客の誘致に向けて観光情報をPRするプロモーションを行います。また、国際交流員（C I R）による、インバウンド需要に対応するための受入れ環境整備を進めます。							
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)		R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
流山本町・利根運河ツーリズム推進課	継続	6, 816		3, 465	1, 166		4, 900	0	4, 900
主な活動指標		R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
英語版観光ガイドマップ配布数（部）		35, 000	-	-	外国人観光客来訪者数（人）		386	-	-
令和2年度 の 取組み と 評価 ・ 改善点					令和3年度の現状・課題・取組み				
新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、外国人観光客へ向けたプロモーション活動を行うことはできませんでした。 しかしながら、C I Rによる店舗メニューの英語化や接客をサポートする指差しシートの作成、SNSを使った観光情報発信等を行うなど、インバウンド需要回復時に向けた受入れ環境整備を進めました。					新型コロナウイルス感染症の影響により外国人観光客へ向けたプロモーション活動は難しい状況のため、C I RによるSNSを活用した情報発信等を引き続き実施します。				

利根運河地区ツーリズム環境整備事業		利根運河地域の歴史や自然環境を活かしたツーリズム環境の整備を行い、観光振興及び交流人口の増加を図ります。							
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)		R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
流山本町・利根運河ツーリズム推進課	継続	29, 000		139, 668	3, 507		8, 144	7, 071	1, 073
主な活動指標		R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
					利根運河地域の来訪者数（人）		67, 375	49, 317	-
令和2年度 の 取組み と 評価 ・ 改善点					令和3年度の現状・課題・取組み				
令和元年度に土地開発基金により購入した、旧割烹新川屋本館建物及び土地の取得費用について、国の都市構造再編集中支援事業補助金を活用し、土地開発基金への繰戻しを行いました。					旧割烹新川屋本館を観光・地域交流センターに整備するための設計・測量を行います。				

流山本町地区ツーリズム環境整備事業		流山本町地域の歴史的建造物を活かしたツーリズム環境の整備を行い、観光振興及び交流人口の増加を図ります。							
担当課	区分	R2当初予算		R2決算見込	R2職員給与費(目安)		R3当初予算	R3特定財源	R3一般財源
流山本町・利根運河ツーリズム推進課	継続	17, 524		17, 045	3, 507		7, 073	6, 682	391
主な活動指標		R1実績	R2実績	R3目標(予定)	主な成果指標		R1実績	R2実績	R3目標
					流山本町地域の来訪者数（人）		265, 967	49, 962	-
令和2年度 の 取組み と 評価 ・ 改善点					令和3年度の現状・課題・取組み				
流山セントラルパーク駅及び南流山駅から流山本町へ観光客を誘導するための観光案内板を設置しました。					令和2～6年度にかけて、流山本町地域への更なる誘客を図るための整備を行います。 令和3年度は、赤城山公園の修景整備を行うための設計及び測量を行います。				